九州教発第１２４号　発行：２０２２年１２月１日

九州教区事務通信

九州教区教化テーマ「生活を聞法の場に－真宗門徒として－」

２０２２年１２月号

Shinran 850th 800th

＜宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年･立教開宗八百年慶讃テーマ＞

南無阿弥陀仏　人と生まれたことの意味をたずねていこう

旧鹿児島教区合唱団による「かくれ念仏讃歌」披露

知名定寛 氏（神戸女子大学名誉教授）による基調講演

鹿児島別院仮掛所設置
記念法要勤修の様子

「鹿児島別院仮掛所設置記念法要」勤修

去る１１月１日（火）、鹿児島別院にて「鹿児島別院仮掛所設置記念法要」が勤修された。当法要は、２０２６年春に厳修される「九州教区宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要（鹿児島会場）」慶讃事業として、２０２０年度から毎年執り行っている。

薩摩藩によって約３００年続いた念仏禁制は、明治９年９月５日に「信教の自由」の布達が発布されたことにより撤廃され、真宗門徒一人ひとりからお念仏の声が響き渡った。

念仏禁制の時代、薩摩の真宗門徒は、斬殺・拷問・流罪・身分剥奪・財産没収などの非人道的な弾圧を受けた。特に天保年間から明治維新前後の時期が最も厳しかったといわれている。しかしながら、どれほど弾圧が繰り返されても薩摩の真宗門徒から、念仏を奪い取ることは出来なかった。

真宗門徒は、講を結び同朋の交わりを深め、南無阿弥陀仏の真実を求め、大慈悲に救われていく信心の世界をひらいたのである。

そして、明治９年１１月１日には、現在の鹿児島別院近くにあった料亭「春風（はるかぜ）」に、鹿児島別院仮掛所の看板を掲げ、以後、鹿児島・宮崎・沖縄県の教化の中心道場として、真宗の教えを発信し儀式を執行してきた。

このかくれ念仏の歴史、法難の中にあって、命をかけて本願念仏の教えをいただいてこられた念仏者・無数の人々の歩みを決して忘れてはならない。

正副組長選挙について

このたび正副組長任期満了に伴い、正副組長選挙が執り行われ、以下のとおり新正副組長が選出されましたのでご報告いたします。

任期：2022 年 12 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

役　職	氏　名	所属寺
宇 佐 組 組 長	御堂　成司	正專寺
〃　副組長	室長　大應	正法寺
〃　副組長	此松　純爾	德臺寺
豊前中津組組長	楢原　正純	專念寺
〃　副組長	吉田　量爾	明照寺
〃　副組長	大山　龍秀	空藏寺
京 都 組 組 長	村上　匡一	念信寺
〃　副組長	二十二　豊	真念寺
〃　副組長	武田　明信	歴應寺
田 川 組 組 長	井上　道昭	法光寺
〃　副組長	髙塚　光浩	徳成寺
〃　副組長	長野　行信	性福寺
大分東組組長	長久寺　德純	長久寺
〃　副組長	木津　真	龍音寺
〃　副組長	大友　和彦	善巧寺
〃　副組長	藤島　賢昭	浄國寺
大分別府組組長	大伴　栄寿	覺圓寺
〃　副組長	三那三　文雄	淨願寺
〃　副組長	手嶋　純宏	良因寺
奥豊後組組長	緒方　不二麿	光照寺
〃　副組長	鷲司　英彰	專精寺
〃　副組長	原田　宗照	敬念寺
日田玖珠組組長	麻生　透	明嚴寺
〃　副組長	髙山　耕	西光寺
〃　副組長	佐藤　唯信	陽照寺
福 岡 組 組 長	古賀　成麿	光應寺
〃　副組長	岩永　純往	受樂寺
久留米組組長	嵩　知明	淨顯寺
〃　副組長	蓮原　耕児	正蓮寺
三井西組組長	溝邊　伸	蓮明寺
〃　副組長	森川　宗昭	頓了寺
三井東組組長	菅原　秀之	厚恩寺
〃　副組長	高橋　弘之	廣琳寺
浮 羽 組 組 長	佐藤　智水	光福寺
〃　副組長	細川　千興	伯東寺
八 女 組 組 長	木下　信一	極圓寺
〃　副組長	西村　俊	正明寺
〃　副組長	山田　行雄	浄德寺
〃　副組長	高村　睦	廣濟寺

役　職	氏　名	所属寺
三 潴 組 組 長	下川　智雄	金蓮寺
〃　副組長	菅原　亜紀	明樂寺
〃　副組長	川上　孝仁	淨光寺
〃　副組長	工藤　一乗	光嚴寺
山門西組組長	石崎　晃正	西覺寺
〃　副組長	草野　無我	眞勝寺
山門東組組長	西牟田　弘文	妙光寺
〃　副組長	越智　明彦	入性寺
大牟田三池組組長	深谷　尊仁	報恩寺
〃　副組長	武宮　公信	清臺寺
唐 津 組 組 長	井上　祐海	浄順寺
〃　副組長	野中　義文	唯法寺
長 崎 組 組 長	松岡　憲了	安樂寺
〃　副組長	大内　正則	照護寺
〃　副組長	古川　智浩	歸命寺
〃　副組長	長野　道英	正法寺
熊本中組組長	城生　信隆	浄勝寺
〃　副組長	佐藤　薫人	真宗寺
熊本北組組長	蓮田　善英	金蓮寺
〃　副組長	福田　了栽	善證寺
〃　副組長	大石　摂護	壽寶寺
熊本西組組長	嵯峨　大千	專明寺
〃　副組長	桑野　賢瑞	興教寺
〃　副組長	堀尾　太治郎	西蓮寺
熊本南組組長	間下　昌信	信順寺
〃　副組長	清谷　尚史	安樂寺
〃　副組長	坂本　顕真	德正寺
熊本東組組長	保々　眞量	光行寺
〃　副組長	坂梨　智海	浄行寺
鹿児島組組長	冨重　真直	勝蓮寺
〃　副組長	新枦　久知	大興寺
〃　副組長	末吉　満法	吉野寺
〃　副組長	中江　宣	清浄寺
〃　副組長	海　伸麿	真光寺
〃　副組長	日谷　淨邦	明光寺
宮 崎 組 組 長	屋敷　和久	光明寺
〃　副組長	田川　一人	西廣寺

宗派経常費及び慶讃懇志金の御依頼収納状況並びに
宗派経常費御依頼の年末完納について

２０２２年度宗派経常費及び慶讃懇志金御依頼につきまして、依然厳しい社会状況が続く中においてご完納並びに超過進納いただきましたこと衷心より御礼申しあげます。

つきましては、１１月２５日時点の九州教区内の収納状況及び超過進納状況並びに宗派経常費御依頼の年末完納について、以下のとおりお知らせいたします。

なお、年末完納寺院には法要座次・衣体等の出願申請の減額特別扱い（0.8 掛）がありますので、ご希望の場合は、九州教務所までご連絡ください。

今後も厳しい社会状況が続くことが予想されますが、全寺院斉しくご完納賜りますようお願いいたしますとともに、法義相続・宗門護持のために倍旧のお力添えを賜りますよう重ねてお願い申しあげます。

【宗派経常費】

教区御依頼額	549,920,000 円
収　納　額	281,905,190 円
収　納　率	51.2%
完納寺院数	414 ヵ寺

超過進納額	6,267,690 円
超過完納寺院	36 ヵ寺

【宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃懇志金】

教区御依頼額	322,866,660 円
収　納　額	294,852,833 円
収　納　率	91.3%
完納寺院数	549 ヵ寺

超過進納額	6,867,112 円
超過完納寺院	32 ヵ寺

【同朋会員志還付金について】

お振込みいただきました同朋会員志金の還付につきまして、寺院口座（既届出済の場合）もしくは現金書留にて送付させていただきますので、ご了承のほどよろしくお願いいたします。

«経常費年末完納締切日：2023 年 1 月 20 日（金）»

«慶讃懇志金募財締切日：2023 年 6 月 30 日（金）»

帰敬式受式記念品の一部変更について

このたび、帰敬式受式時にお渡ししております記念品が下記のとおり変更となりましたので、お知らせいたします。

＜帰敬式受式記念品＞

聞法ハンドバッグ／真宗大谷派勤行集（赤本）／略肩衣

※2022 年 12 月末日の受式まで正信偈 CD が同封されます。

「聞法ハンドバッグ」

サイズ（cm）

縦 20×横 25×まち 7

九州教区主催　慶讃法要団体参拝のご案内について

既報（九州教発第３１２号 ２０２２年６月１６日付）のとおり、九州教区慶讃法要団体参拝につきまして、現在、定員に余裕がありますので、教区内寺院・教会の皆様におかれましては、有縁の方々への参加奨励をいただきますよう何卒ご協力をお願い申しあげます。

詳細内容につきましては、同封しておりますご案内チラシをご確認ください。

なお、申込締切日につきましては本年１０月２６日を１２月２６日に延長いたします。

敬　　弔

ご生前のご功労を偲び、謹んで哀悼の意を表します

大友 むつみ 様	唐津組	福成寺	前坊守	11月 8日寂	74歳
中村 ヨシ子 様	鹿児島組	明徳寺	前坊守	11月 29日寂	89歳

（2022年10月31日から11月30日まで）

教区内行事予定表（12月～1月初旬）

日時				内容	会場	講師
12	2	金	16：00～	親鸞聖人に学ぶ会	鹿児島別院	荒川雄真
	9	金	14：00～	非核非戦定例法要	長崎教会	武宮法紹
	13	火	13：00～	先住職御命日法座	佐世保別院	別院職員
			14：00～	初逮夜のつどい	四日市別院	釈徹宗 笑い飯哲夫
	13日(火)～16日(金)			四日市別院報恩講	四日市別院	海法龍
	17	土	13：30～	第４回　仏教入門講座	お仏壇のはせがわ福岡本店	吉元信暁
	25	日	16：00～	歎異抄に聞く会	鹿児島別院	太田智哉
	28	水	7：00～	宗祖御命日晨朝兼日中・朝粥会	鹿児島別院	別院職員
			10：00～	四日市別院ご命日のつどい	四日市別院	寺本温
			13：00～	宗祖御命日定例法座	佐世保別院	別院職員
			13：30～	長崎教会御命日定例法座	長崎教会	信國眞一
			14：00～	伊敷支院御命日同朋会	伊敷支院	別院職員
	31	土	除夜の鐘（※会場は各別院） 【四日市】23：30～【佐世保】23：20～【鹿児島】23：40～			
1	1	日	0：15～	鹿児島別院修正会	鹿児島別院	別院輪番
			10：00～	長崎教会修正会	長崎教会	支所所員
			11：00～	佐世保別院修正会	佐世保別院	未定
	5	木	16：00～	親鸞聖人に学ぶ会	鹿児島別院	荒川雄真
	9	月	14：00～	非核非戦定例法要	長崎教会	相良晴美
	10	火	13：30～	第５回　定例聞法会	大谷会館	髙田雅量 増田英文

１２月号同封物

①真宗大谷派九州教区
　団体参拝のご案内・申込書
②青少幼年指導者研修・
　第２回若僧な集いチラシ
③九州教区ハンセン病問題
　全国交流大会チラシ

年末年始の事務休止について

２０２２年１２月２９日（木）～２０２３年１月９日（月）

上記期間、教務所事務休止とさせていただきます。

★緊急連絡先★　０９０－４９８８－８２４４（教務所携帯電話）

※仏事サポートセンター福岡は上記期間中も24時間対応しております。

＜お問い合わせ先＞
真宗大谷派 九州教務所　TEL.0942-32-3056／FAX.0942-39-5077
MAIL. kyushu@higashihonganji.or.jp
九州教区HP. http://otaniha-kyushu.com/　　九州教区公式LINE.